

米百俵のまちの“スポーツによる人づくり”のガイドライン 「NAGAOKA SPORT COMPASS」を策定

長岡市は、平成29年3月に「長岡市スポーツ推進計画」を策定、平成30年10月には「長岡市スポーツ推進条例」を制定し、スポーツによるまちづくりに取り組んでいます。

このたび、長岡市スポーツ協会が、「NAGAOKA SPORT COMPASS（長岡市少年スポーツ活動ガイドライン）」を策定しました。

これは、近年、スポーツを取り巻くコンプライアンスやハラスメントなどの課題を踏まえ、スポーツに取り組む子どもたちの安全・安心なスポーツ環境の構築と健全育成を目的に、長岡市スポーツ協会と長岡市が連携し、冊子としてまとめたものです。

このガイドラインを活用し、長岡市、長岡市スポーツ協会、そして、市内でスポーツに関わるすべての関係者が、米百俵のまち長岡の「スポーツによるひとづくり」を進めます。

1 概要

本ガイドラインは、スポーツを取り巻く環境をより良いものにするを旨とするだけでなく、「まちの未来はひとづくりにある」という米百俵の精神をスポーツを通して具現化したいという願いを込めています。

スポーツによるまちづくりの新たなスタートを切る取り組みとして、すべての子どもたちの健やかな成長のために、スポーツに携わる様々な立場の人が共通の理解を持ち、協力し合うことで「スポーツによるひとづくり」を推進することを目指したものです。

(1) 特徴

- ①平成30年10月に長岡市教育委員会が策定した「長岡市中学校部活動基本方針」のように活動日数や時間を制限するものではなく、「スポーツによるひとづくり」の視点で子どもたちの健やかな成長を目指すもの。
- ②形式的なガイドラインとならないよう、「長岡市スポーツ関係者全員の約束」として、長岡市スポーツ協会に加盟する各団体の代表者のほか、冊子を使用する現場（子どもたちの指導者、保護者）の意見を取り入れて作成。
- ③子ども、保護者、指導者、競技団体のそれぞれの立場が「目指す姿」、毎年目標と成長を記入する「記入編」、スポーツを楽しむ上で大切なことをまとめた「資料編」の3部で構成。

(2) 内容

- ①「目指す姿」として、子ども、保護者、指導者、競技団体それぞれの立場の具体的な行動指針を記載しました。
 - ア) プレーヤー
 - ・夢に向かって自ら考えて行動することや努力すること、仲間を大切にすること
 - イ) 保護者
 - ・子どもの可能性を伸ばすために保護者の立場で大切にしてほしいこと
 - ウ) 指導者
 - ・子どもの可能性と活動意欲を持続し、尊敬される指導者の資質に関すること
 - エ) 競技団体
 - ・信頼される組織としての在り方と、安心してスポーツできる牽引者に望むこと

- ②毎年の目標設定と振り返りの団体内での話し合いに活用する「記録編」
- ・競技団体およびチームや少年団は、年度ごとの重点の決定や振り返りの話し合いの機会を設けることで、コミュニケーションが活発化。
 - ・個人は、自己目標の決定や振り返り、研修参加記録として活用。
 - ・継続的な有効活用のため、5年間の記録欄を設定。(記載例は別紙のとおり)

- ③スポーツを楽しむ上で理解しておきたいことのポイントをまとめた「資料編」

- (2) 冊子の形式・発行部数
フルカラーA5版・40ページ 8,000部
- (3) 冊子の配布先
市内のスポーツ少年団に所属する子どもたち、指導者のほか、各競技団体、市内小・中学校、高等学校等
※長岡市スポーツ協会のホームページに掲載予定
- (4) 発行時期
令和元年12月

2 長岡市スポーツ協会と長岡市が行う活用と普及のための役割分担

長岡市スポーツ協会は、スポーツ界を中心に、安心してスポーツに取り組むことができる環境整備と、スポーツが人々にもたらす感動や希望といった魅力を発信していくこと。長岡市は、「ひとづくり」の視点からスポーツによるまちづくりを推進し、健康で活力ある生活の実現を目指すこと。
長岡市スポーツ協会と長岡市が連携して推進することで、長岡市全体の新たなスポーツ像を示し、行動を開始するメッセージとして、それぞれの役割をもって取り組みます。

- (1) 長岡市スポーツ協会
- ①加盟団体やスポーツ少年団などとともに、ガイドラインを実践
 - ②各種研修会でスポーツ関係者へのガイドラインの周知
 - ③ガイドラインを活用した新たな指導者の養成と競技団体のガバナンス、コンプライアンスの向上
- (2) 長岡市
- ①スポーツ推進委員を通じた地域への普及
 - ②中学校の部活動指導において「部活動基本方針」と併せて活用
 - ③市政だよりなどによる周知

3 当面の具体的な取り組み

- (1) 12月7日(土)に開催する「スポーツシンポジウム長岡2019」において、スポーツ関係者約100人に冊子を配布し、内容や活用方法について説明(詳細は別紙のとおり)。
- (2) 計画的な研修会の開催
より深く理解してもらうために、子ども、保護者、指導者、競技団体のそれぞれの立場に向けた対象別の研修会を計画的に実施

当面の研修計画(案)

令和元年度	1月	プレーヤー(小学生)対象:スポーツコンパス全般
	3月	保護者対象:スポーツ心理
令和2年度	5月	競技団体対象:コンプライアンス
	6月	指導者対象:少年スポーツの指導法概論

【 問い合わせ:(公財)長岡市スポーツ協会 TEL0258-34-2130 】